

7 下水道事業等の財政

(1) 下水道使用料

(2) 受益者負担金

(3) 企業債残高の推移

(4) 収益的収支

(5) 資本的収支

(6) 貸借対照表

(7) 財務経営指標

(8) 水路事業等(一般会計)の決算見込の状況

7 下水道事業等の財政

(1) 下水道使用料

下水道使用料は、下水処理場の運転、下水道管の補修・清掃や施設建設の際に発行した地方債の元利償還金など、下水道の運営に必要な経費の主要な財源として徴収しています。

なお、本市では、下水道使用料の徴収を水道部に委託しています。

料金体系の推移

(税抜)

区分			改定年月日		S41.4.1	S51.4.1	S55.3.1	S59.4.1	S62.4.1	H8.3.1	H16.3.1
一般汚水	基本料金1か月 0～10m ³		1m ³ につき	8円		150円	220円	335円	—	526円	683円
	1m ³ につき	11～20m ³			20円	25円	38円	—	60円	78円	
		21～30m ³			25円	30円	47円	—	74円	96円	
		31～50m ³				35円	57円	—	89円	115円	
		51～300m ³			30円	45円	71円	—	112円	145円	
		301～1000m ³			35円	55円	85円	—	134円	174円	
		1001m ³ ～			40円	71円	110円	—	173円	224円	
場公汚衆水浴	1m ³ につき			5円	8円	10円	13円	—	20円	25円	
前処理	1m ³ につき			—	—	—	—	40円	63円	81円	
水質使用料	酸生 素物 要化 求学 量的	200～299mg/L	1m ³ につき		2円	—	4円	—	7円	—	
		300mg/L～	基本料金	—	4円	—	6円	—	11円	—	
			100 mg/L増すごとに加える額		2円	—	5円	—	8円	—	
	浮遊 物質 量	250～349mg/L	1m ³ につき		3円	—	11円	—	26円	—	
		350mg/L～	基本料金	—	6円	—	17円	—	40円	—	
			100 mg/L増すごとに加える額		3円	—	12円	—	29円	—	
平均改定率					—	—	48.8%	52.6%	—	56.9%	29.0%

※ 平成13年8月検針分から上記単価に消費税相当額を加算しました。

有収水量及び調定額の年度別状況

(単位：m³)

年度 区分	平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度) 決算見込
有収水量	42,667,166	43,329,999	43,354,930	43,088,190	43,136,368
川面処理区	4,823,794	4,869,410	4,941,730	4,707,398	4,598,710
南吹田処理区	14,620,864	14,738,251	14,736,813	14,726,139	14,831,777
十八条処理区	506,695	537,956	537,398	498,072	499,429
庄内処理区	1,471,477	1,477,828	1,472,606	1,538,750	1,561,261
中央処理区	21,244,336	21,706,554	21,666,383	21,617,831	21,645,191
前年度比較	▲ 98,192	662,833	24,931	▲ 266,740	48,178
前年増減率	▲ 0.23%	1.53%	0.06%	▲ 0.62%	0.11%
調定額	4,985,729,217円	5,092,933,875円	5,077,073,649円	5,049,019,826円	5,089,244,457円

(2) 受益者負担金

下水道が整備されると、生活環境は大幅に改善され、衛生的で快適なものとなります。

本市では、下水道の整備によって利益を受ける方に下水道建設事業費の一部を負担していただくため、受益者負担金を徴収しています。

受益者とは、公共下水道を整備する区域内の土地所有者です。ただし、その土地が地上権、質権又は使用貸借若しくは賃貸借による権利の目的となっている土地については、それぞれ地上権者、質権者、使用貸借人又は賃借人が受益者となります。(一時的使用のため設定された場合は除きます。)

負担区の状況

対象区域	単位負担金額 (円)	負担区面積 (ha)	設定年度	処理区名
川 面	102	66	昭和 40 年度	川面処理区
川 園	140	153	昭和 44 年度	
馬 廻	131	21	昭和 49 年度	
泉 町	161	248	昭和 49 年度	南吹田処理区
豊 津	172	258	昭和 52 年度	
千 里 山	243	228	昭和 61 年度	
御 旅 町	96	29	昭和 52 年度	十八条処理区
春 日	79	106	昭和 60 年度	庄内処理区
中 央	60	1,318	昭和 54 年度	中央処理区
佐 井 寺 (旧正雀処理区)	114	89	昭和 63 年度	

受益者負担金の年度別収入状況

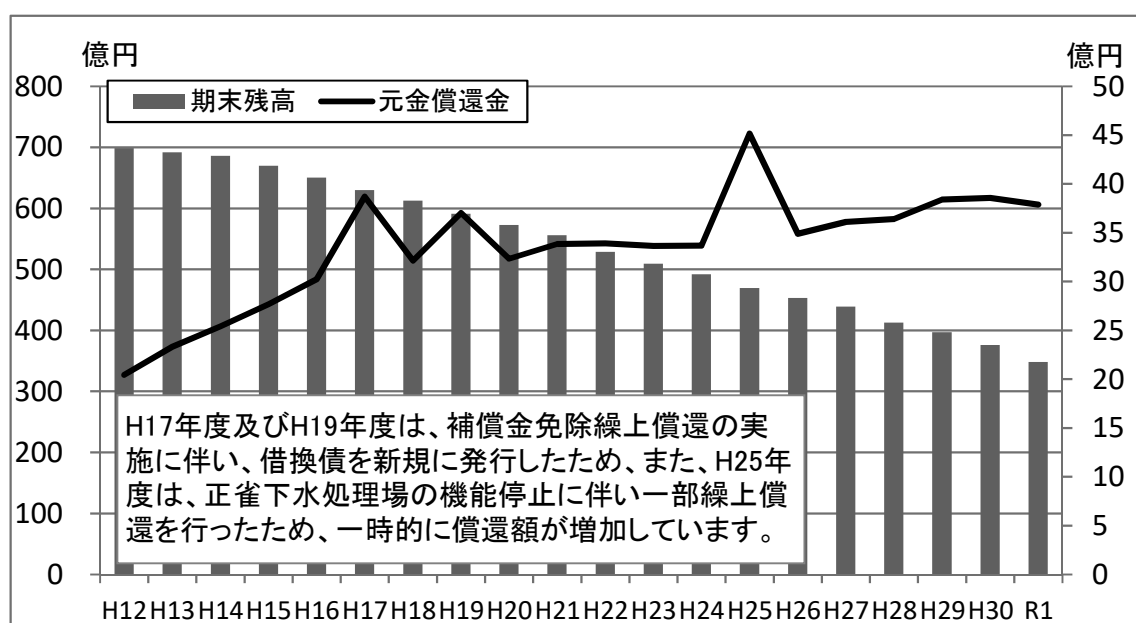
(単位：円)

年 度	区 分	調 定 額	収 入 額	不 納 欠 損 額	未 収 額	収 入 率 (%)
平成27年度 (2015年度)	現 年 度	1,566,499	1,554,554	0	11,945	99.2%
	過 年 度	4,149	0	470	3,679	0.0%
	合 計	1,570,648	1,554,554	470	15,624	99.0%
平成28年度 (2016年度)	現 年 度	1,332,504	1,319,535	0	12,969	99.0%
	過 年 度	15,624	2,487	0	13,137	15.9%
	合 計	1,348,128	1,322,022	0	26,106	98.1%
平成29年度 (2017年度)	現 年 度	977,745	977,745	0	0	100.0%
	過 年 度	21,756	21,756	0	0	100.0%
	合 計	999,501	999,501	0	0	100.0%
平成30年度 (2018年度)	現 年 度	1,754,008	1,754,008	0	0	100.0%
	過 年 度	0	0	0	0	-
	合 計	1,754,008	1,754,008	0	0	100.0%
令和元年度 (2019年度) 見込	現 年 度	4,783,444	4,783,444	0	0	100.0%
	過 年 度	0	0	0	0	-
	合 計	4,783,444	4,783,444	0	0	100.0%

(3) 企業債残高の推移

(単位：円)

年度	期首残高	企業債発行額	元金償還金	期末残高
平成22年度 (2010年度)	55,586,953,014	649,600,000	3,391,981,159	52,844,571,855
平成23年度 (2011年度)	52,844,571,855	1,435,000,000	3,364,557,429	50,915,014,426
平成24年度 (2012年度)	50,915,014,426	1,629,400,000	3,366,575,788	49,177,838,638
平成25年度 (2013年度)	49,177,838,638	2,237,900,000	4,515,766,030	46,899,972,608
平成26年度 (2014年度)	46,899,972,608	1,892,100,000	3,488,476,783	45,303,595,825
平成27年度 (2015年度)	45,303,595,825	2,177,600,000	3,611,963,204	43,869,232,621
平成28年度 (2016年度)	43,869,232,621	1,004,800,000	3,640,407,782	41,233,624,839
平成29年度 (2017年度)	41,233,624,839	2,296,900,000	3,841,502,660	39,689,022,179
平成30年度 (2018年度)	39,689,022,179	1,748,100,000	3,856,313,436	37,580,808,743
令和元年度 (2019年度) 決算見込	37,580,808,743	996,900,000	3,787,539,381	34,790,169,362



(4) 収益的収支

(税抜)

科 目	年 度	平成29年度 (2017年度)		平成30年度 (2018年度)			令和元年度 (2019年度) 決算見込		
		金 額 (円)	構成比 (%)	金 額 (円)	構成比 (%)	対前年度 比率(%)	金 額	構成比 (%)	対前年度 比率(%)
下水道事業収益		10,578,782,968	100.0	9,712,936,339	100.0	92	9,440,058,652	100.0	97
営業収益		7,641,354,374	72.2	7,470,404,980	76.9	98	7,439,377,404	78.8	100
下水道使用料		4,700,994,126	44.4	4,675,018,362	48.1	99	4,683,335,343	49.6	100
他会計負担金		2,914,766,914	27.6	2,761,584,240	28.4	95	2,712,531,111	28.7	98
国庫補助金		7,500,000	0.1	24,500,000	0.3	327	34,600,000	0.4	141
その他営業収益		18,093,334	0.2	9,302,378	0.1	51	8,910,950	0.1	96
営業外収益		2,486,365,161	23.5	2,017,195,502	20.8	81	1,818,315,025	19.3	90
受取利息及び配当金		1,120,296	0.0	1,077,385	0.0	96	1,298,394	0.0	121
他会計負担金		81,207,765	0.8	70,359,528	0.7	87	53,682,422	0.6	76
長期前受金戻入		2,298,770,135	21.7	1,835,296,078	18.9	80	1,717,262,513	18.2	94
雑収益		105,266,965	1.0	110,462,511	1.1	105	46,071,696	0.5	42
特別利益		451,063,433	4.3	225,335,857	2.3	50	182,366,223	1.9	81
下水道事業費用		10,015,940,921	100.0	8,467,783,867	100.0	85	8,397,550,275	100.0	99
営業費用		7,457,751,167	74.5	7,437,480,775	87.8	100	7,414,736,680	88.3	100
管渠費		339,502,311	3.4	336,740,647	4.0	99	389,183,191	4.6	116
ポンプ場費		76,400,811	0.8	88,727,633	1.0	116	86,259,856	1.0	97
処理場費		1,157,159,387	11.6	1,194,132,517	14.1	103	1,179,055,623	14.0	99
普及指導費		31,549,411	0.3	30,053,344	0.4	95	27,696,794	0.3	92
業務費		204,554,635	2.0	219,604,013	2.6	107	236,911,469	2.8	108
総係費		464,195,753	4.6	408,424,022	4.8	88	401,746,234	4.8	98
流域下水道 管理運営負担金		878,677,739	8.8	863,460,035	10.2	98	936,044,910	11.1	108
減価償却費		4,207,836,800	42.0	4,260,986,513	50.3	101	4,008,914,494	47.7	94
資産減耗費		97,874,320	1.0	35,352,051	0.4	36	148,924,109	1.8	421
営業外費用		1,150,745,988	11.5	1,030,303,092	12.2	90	821,741,295	9.8	80
支払利息及び 企業債取扱諸費		982,906,783	9.8	867,615,919	10.2	88	743,225,474	8.9	86
雑支出		167,839,205	1.7	162,687,173	1.9	97	78,515,821	0.9	48
特別損失		1,407,443,766	14.1	0	0.0	皆減	161,072,300	1.9	皆増
単年度純利益		562,842,047		1,245,152,472			1,042,508,377		
その他未処分 利益剰余金変動額		0		0			1,362,769,041		
利益剰余金処分数額		562,842,047		1,245,152,472			※ 2,405,277,418		
繰越利益剰余金		0		0			0		

(注)構成比は小数第2位を四捨五入していますので、合計の数字と内訳の合計とは一致しないことがあります。

※利益剰余金の処分は議決案件となるため、議決前における利益剰余金処分数額は(案)としての記載となります。

(5) 資本的収支

(税込)

科 目	平成29年度 (2017年度)		平成30年度 (2018年度)			令和元年度 (2019年度) 決算見込		
	金額 (円)	構成比 (%)	金額 (円)	構成比 (%)	対前年度 比率 (%)	金額 (円)	構成比 (%)	対前年度 比率 (%)
資 本 的 収 入	3,654,680,360	100.0	3,142,260,276	100.0	86	1,619,747,061	100.0	52
企 業 債	2,296,900,000	62.8	1,748,100,000	55.6	76	996,900,000	61.5	57
他 会 計 負 担 金	185,748,596	5.1	178,971,412	5.7	96	122,345,654	7.6	68
国 庫 補 助 金	958,100,000	26.2	1,051,900,000	33.5	110	435,500,000	26.9	41
負 担 金 等	207,934,925	5.7	160,170,068	5.1	77	61,882,613	3.8	39
固 定 資 産 売 却 代 金	5,996,839	0.2	3,118,796	0.1	52	3,118,794	0.2	100
資 本 的 支 出	6,780,414,610	100.0	7,287,588,852	100.0	107	5,484,313,653	100.0	75
建 設 改 良 費	2,935,854,740	43.3	3,429,492,552	47.1	117	1,692,388,068	30.9	49
管 渠 建 設 改 良 費	2,015,280,269	29.7	2,874,491,057	39.4	143	1,012,736,176	18.5	35
ポ ン プ 場 建 設 改 良 費	20,498,400	0.3	199,674,220	2.7	974	233,694,200	4.3	117
処 理 場 建 設 改 良 費	842,810,668	12.4	298,684,155	4.1	35	384,934,105	7.0	129
流 域 下 水 道 建 設 費 負 担 金	57,265,403	0.8	56,643,120	0.8	99	61,023,587	1.1	108
企 業 債 償 還 金	3,841,502,660	56.7	3,856,313,436	52.9	100	3,787,539,381	69.1	98
固 定 資 産 購 入 費	3,057,210	0.0	1,782,864	0.0	58	4,386,204	0.1	246
差 引 過 不 足 (△)	△ 3,125,734,250		△ 4,145,328,576			△ 3,864,566,592		

(注)構成比は小数第2位を四捨五入していますので、合計の数字と内訳の合計とは一致しないことがあります。

(6) 貸借対照表

区 分	平成 29 年度 (2017年度) (平成30年3月31日現在)		平成 30 年度 (2018年度) (平成31年3月31日現在)			令和 元 年度 (2019年度) 決算見込 (令和2年3月31日現在)		
	金 額 (円)	構成比 (%)	金 額 (円)	構成比 (%)	対前年度 比率 (%)	金 額 (円)	構成比 (%)	対前年度 比率 (%)
資 産 合 計	102,954,020,364	100.0	101,393,036,111	100.0	98	98,578,169,446	100.0	97
固定資産合計	98,029,867,670	95.2	97,233,414,845	95.9	99	94,725,806,235	96.1	97
有形固定資産	92,748,649,109	90.1	91,781,191,221	90.5	99	89,592,073,372	90.9	98
土地	5,466,747,582	5.3	5,272,893,981	5.2	96	5,321,477,625	5.4	101
建物	2,038,726,678	2.0	1,893,637,620	1.9	93	1,802,250,171	1.8	95
構築物	74,460,705,759	72.3	72,327,360,446	71.3	97	69,929,739,354	70.9	97
機械及び装置	9,118,472,365	8.9	8,610,140,635	8.5	94	8,071,645,193	8.2	94
車両運搬具	336,600	0.0	180,850	0.0	54	118,025	0.0	65
工具器具及び備品	4,866,985	0.0	4,424,031	0.0	91	4,505,701	0.0	102
建設仮勘定	1,658,793,140	1.6	3,672,553,658	3.6	221	4,462,337,303	4.5	122
無形固定資産	4,285,399,425	4.2	4,153,828,505	4.1	97	4,020,822,761	4.1	97
施設利用権	4,257,421,625	4.1	4,129,469,054	4.1	97	4,003,512,641	4.1	97
ソフトウェア	27,977,800	0.0	24,359,451	0.0	87	17,310,120	0.0	71
投資その他の資産	995,819,136	1.0	1,298,395,119	1.3	130	1,112,910,102	1.1	86
土地年賦未収金	995,819,136	1.0	1,298,395,119	1.3	130	1,112,910,102	1.1	86
流動資産合計	4,924,152,694	4.8	4,159,621,266	4.1	84	3,852,363,211	3.9	93
現金・預金	3,777,048,355	3.7	2,968,528,679	2.9	79	2,857,266,581	2.9	96
未収金	1,147,104,339	1.1	1,191,092,587	1.2	104	995,096,630	1.0	84
負債資本合計	102,954,020,364	100.0	101,393,036,111	100.0	98	98,578,169,446	100.0	97
負債合計	77,828,441,281	75.6	75,191,186,507	74.2	97	71,284,589,883	72.3	95
固定負債	36,867,465,034	35.8	35,072,482,638	34.6	95	32,381,602,980	32.8	92
企業債	35,832,708,743	34.8	33,793,269,362	33.3	94	31,126,333,342	31.6	92
引当金	57,355,635	0.1	2,649,715	0.0	5	161,072,300	0.2	6079
退職給付引当金	57,355,635	0.1	2,649,715	0.0	5	161,072,300	0.2	6079
繰延年賦売却益	977,400,656	0.9	1,276,563,561	1.3	131	1,094,197,338	1.1	86
流動負債	5,694,043,951	5.5	5,118,914,352	5.0	90	4,870,648,231	4.9	95
企業債	3,856,313,436	3.7	3,787,539,381	3.7	98	3,663,836,020	3.7	97
未払金	1,783,563,538	1.7	1,278,179,074	1.3	72	1,168,849,685	1.2	91
預り金	22,680,003	0.0	19,783,992	0.0	87	5,297,964	0.0	27
引当金	31,486,974	0.0	33,411,905	0.0	106	32,664,562	0.0	98
繰延収益	35,266,932,296	34.3	34,999,789,517	34.5	99	34,032,338,672	34.5	97
資本合計	25,125,579,083	24.4	26,201,849,604	25.8	104	27,293,579,563	27.7	104
資本金	21,795,455,464	21.2	21,746,330,464	21.4	100	21,746,330,464	22.1	100
資本金	21,795,455,464	21.2	21,746,330,464	21.4	100	21,746,330,464	22.1	100
剰余金合計	3,330,123,619	3.2	4,455,519,140	4.4	134	5,547,249,099	5.6	125
資本剰余金	2,767,281,572	2.7	2,647,524,621	2.6	96	2,696,746,203	2.7	102
利益剰余金	562,842,047	0.5	1,807,994,519	1.8	321	2,850,502,896	2.9	158

(注)構成比は小数第2位を四捨五入していますので、合計の数字と内訳の合計とは一致しないことがあります。

(7)財務経営指標

項目	算式	指標の解説	指標の優位性	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	平成30年度 公共下水道事業	
					吹田市			類似団体 (区分Aa) 平均	全国平均
1 経常収支比率	$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$	料金収入や一般会計からの繰入金等の収益で、維持管理費や支払利息等の費用をどの程度賄えているかを表す指標。	↑	%	117.65	112.04	112.40	108.87	108.69
2 流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	短期的な債務に対する支払能力を表す指標。	↑	%	86.48	81.26	79.09	73.55	69.49
3 企業債残高 対事業規模比率	$\frac{\text{企業債現在高} - \text{一般会計負担額}}{\text{営業収益} - \text{受託工事収益} - \text{雨水処理負担金}} \times 100$	料金収入に対する企業債残高の割合であり、企業債残高の規模を表す指標。	↓	%	399.84	380.37	350.19	514.27	682.78
4 使用料単価	$\frac{\text{下水道使用料}}{\text{年間有収水量}}$	有収水量1mあたりの使用料収入。下水道サービスの観点からは低い方が望ましいが、事業環境に大きな差があるため、この指標の水準だけでは、経営の優劣を判断することは難しい。	↓	円/m ³	108.43	108.50	108.57	113.88	138.11
5 汚水処理原価	$\frac{\text{汚水処理費}}{\text{年間有収水量}}$	有収水量1mあたりの汚水処理に要した費用。下水道サービスの観点からは低い方が望ましいが、放流先や地形、先行投資などの影響を受けるため、この指標の水準だけでは、経営の優劣を判断することは難しい。	↓	円/m ³	92.33	89.19	87.05	113.49	136.86
6 経費回収率	$\frac{\text{下水道使用料}}{\text{汚水処理費}} \times 100$	使用料で回収すべき経費を、どの程度使用料で賄えているかを表した指標。	↑	%	117.44	121.65	124.72	100.34	100.91
7 施設利用率	$\frac{\text{晴天時一日平均処理水量}}{\text{晴天時現在処理能力}} \times 100$	施設・設備が一日に対応可能な処理能力に対する、一日平均処理水量の割合であり、施設の利用状況や適性規模を判断する指標。	↑	%	57.22	57.45	56.48	62.96	58.98
8 有収率	$\frac{\text{年間有収水量}}{\text{年間汚水処理水量}} \times 100$	有収水量の汚水処理水量に対する比率。	↑	%	72.64	72.65	73.64	80.06	81.38
9 普及率	$\frac{\text{現在処理区域内人口}}{\text{行政区域内人口}} \times 100$	行政区域内人口のうち、処理開始が公示された処理区域内人口の割合を表した指標。	↑	%	99.89	99.90	99.90	94.17	78.74
10 水洗化率	$\frac{\text{現在水洗便所設置済人口}}{\text{現在処理区域内人口}} \times 100$	現在処理区域内人口のうち、実際に水洗便所を設置している人口の割合を表した指標。	↑	%	99.53	99.55	99.57	96.96	95.20
11 有形固定資産 減価償却率	$\frac{\text{有形固定資産減価償却累計額}}{\text{有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿価額}} \times 100$	有形固定資産のうち償却対象資産の減価償却がどの程度進んでいるかを表す指標で、資産の老朽化度合を示している。	↓	%	4.49	8.90	12.98	25.13	38.60
12 管渠老朽化率	$\frac{\text{法定耐用年数を経過した管渠延長}}{\text{下水道布設延長}} \times 100$	法定耐用年数を超えた管渠延長の割合を表した指標で、管渠の老朽化度合を示している。	↓	%	20.99	21.40	21.56	6.40	5.64
13 管渠改善率	$\frac{\text{改善(更新・改良・維持)管渠延長}}{\text{下水道布設延長}} \times 100$	当該年度に改善した管渠延長の割合を表した指標。管渠老朽化率が低い場合、一般的に本指標も低くなる。	↑	%	0.43	0.56	0.30	0.16	0.23

(注)1. 指標の優位性「↑」は数値が高い方が望ましい場合、「↓」は数値が低い方が望ましい場合を表している。

2. 算式については総務省基準により算出している。

3. 類似団体(区分Aa)とは処理区域内人口区分10万人以上(政令市等を除く)で処理区域内人口密度区分100人/ha以上の34事業体。

(川口市、越谷市、戸田市、朝霞市、新座市、富士見市、ふじみ野市、市川市、船橋市、松戸市、習志野市、浦安市、武蔵野市、三鷹市、調布市、小金井市、国分寺市、西東京市、茅ヶ崎市、大和市、座間市、豊中市、池田市、吹田市、高槻市、守口市、枚方市、茨木市、寝屋川市、松原市、門真市、尼崎市、西宮市、伊丹市)

(8)水路事業等(一般会計)の決算見込の状況

①令和元年度歳出

(単位：円)

款	項	目	節	決算額
6	農業費			2,822,183
	1	農業費		2,822,183
		4	農地費	2,822,183
8	土木費			192,458,585
	3	水路費		192,458,585
		1	水路総務費	86,876,723
		2	水路維持費	39,125,694
		3	水路新設改良費	66,456,168
9	消防費			5,200,004
	1	消防費		5,200,004
		4	災害対策費	5,200,004
合	計			200,480,772

②令和元年度歳入

(単位：円)

款	項	目	節	決算額
13	使用料及び手数料			5,807,832
	1	使用料	5土木使用料	5,777,832
	2	手数料	3土木手数料	30,000
15	府支出金			2,483,800
	2	府補助金		2,483,800
		4	農業費府補助金	2,483,800
			4大阪府耕地事業補助金	
19	諸収入			350,779
	6	雑入		350,779
		3	雑入	350,779
			7雑入	
合	計			8,642,411

※ 下水道部所管分の決算見込額を記載しています。